

アナコンダ (1997)

ANACONDA

メディア 映画

ジャンル ホラー パニック

製作国 アメリカ/ブラジル/ペルー

色彩 Color

時間 89分

初公開日 1997/09/20

公開情報 C O I = C O L T R I

【解説】

アマゾン奥地を舞台に巨大なアナコンダの恐怖を描く。「フランケンシュタイン」「クイック&デッド」に続いてWOWOWこと日本衛星放送が出資したトライスター映画。

人類学者ケイルと恋人でもある映画監督テリーの撮影隊は、伝説のインディオを求めてアマゾン奥地を訪れた。船で川を上っていた一行は、蛇の密猟者サローンを拾うが、ジャングルに詳しい彼はガイドを買って出る。だがケイルが毒蜂に刺されて重態になってから次第に船の主導権をサローンが握り始めた。彼の指示通りに支流に分け入っていく船はやがて座礁した船と遭遇。実はその船はサローンの仲間のものであり、彼の目的はアナコンダの捕獲だったのだ。そしてついに想像を絶する巨大なアナコンダが出現、撮影隊のクルーは一人また一人とその怪物の犠牲となっていく。アナコンダ捕獲のためなら何でもやるサローンに身の危険を感じたテリーたちは反撃を開始するが、そこにもアナコンダが襲いかかってくるのだった……。

90年代の「JAWS/ジョーズ」という触れ込み通りの久々の本格的生物パニック映画。ただ昔流行ったパターンをなぞっただけでは新味に欠けるため、アナコンダ以外にも人間側の敵としてJ・ヴォイト扮する密猟者が現れる。ある意味アナコンダ以上に恐ろしいこの悪役を登場させた事で生物パニック本来の持ち味が若干薄まった事は否めないが、一本調子になりがちなこのテのストーリーにうまく幅を持たせた結果となった。もっとも物語的には主人公かと思われた人類学者（E・ストルツ）があっさり退場し、以後最後まで登場しないなどの不備は見受けられるが……。肝心のアナコンダの描写に関してはアニメトロニクスとCGを駆使して描いており、スピード感と迫力は十二分に出している。ルイス・ロッサの演出もタイトで90分を一気に見せる。

【クレジット】

監督	ルイス・ロッサ	Luis Llosa	
製作	ヴァーナ・ハラ	Verna Harrah	
	レナード・ラビノウイツ	Leonard Rabinowitz	
	キャロル・リトル	Carole Little	
製作総指揮	スーザン・ラスキン	Susan Ruskin	
脚本	ハンス・バウアー	Hans Bauer	
	ジム・キャッシュ	Jim Cash	
	ジャック・エップス・Jr	Jack Epps Jr.	
撮影	ビル・バトラー	Bill Butler	
特殊効果	ジョン・ネルソン	John Nelson	
編集	マイケル・R・ミラー	Michael R. Miller	
音楽	ランディ・エデルマン	Randy Edelman	
出演	ジェニファー・ロペス	Jennifer Lopez	テリー・フロレス
	アイス・キューブ	Ice Cube	ダニー・リッチ

ジョン・ヴォイト	Jon Voight	ポール・サローン
エリック・ストルツ	Eric Stoltz	スティーヴン・ケイル博士
ジョナサン・ハイド	Jonathan Hyde	ウォーレン・ウェストリッジ
オーウェン・ウィルソン	Owen Wilson	ゲイリー・ディクソン
カリ・ウーラー	Kari Wuhrer	デニース・カルバーグ
ヴィンセント・カステラノス	Vincent Castellanos	マテオ
ダニー・トレホ	Danny Trejo	ポーチャー